

子どものこころの健康を考えるシンポジウム

見逃される子どもたち ー「境界知能」を考える

日 時 2026 年 8 月 23 日 (日) 13:00~16:00

会 場 AP 新橋 A ルーム (住所: 〒105-0004 東京都港区新橋 1-12-9 新橋プレイス 3F
アクセス: JR「新橋駅」銀座口から徒歩 1 分
東京メトロ銀座線・都営浅草線「新橋駅」5 番出口すぐ)

参 加 費 無料 (定員 200 名 先着順)

単位 日本精神神経学会単位・日本専門医機構単位(精神科領域講習) 2 単位

申込方法 当協会HP(<https://japc.or.jp/>) 若しくは、右記QRコードにアクセスの上
申込フォームよりお申し込みください。
申し込み受付完了後、参加証をFAXにてお送りいたします。
当日は、参加証を持参の上、会場にお越しください。
FAXでお送りができない場合は、メール添付にてお送りいたします。



13:00~13:10

開会挨拶 後藤 英一郎 ((公社)日本精神神経科診療所協会会長)

13:10~14:50 第 1 部シンポジウム

座長 大瀧和男 (かずおメンタルクリニック) 西川瑞穂 (かく・にしかわ診療所)

「医療の現場で見落とされる支援ニーズの現状と課題」

古 莊 純一 先生 (青山学院大学名誉教授)

「境界知能などの特性がある子どもたちへの理解と支援

ー子どもたちの「できた」「わかった」を増やすー

笹原 直子 先生 (公益社団法人神奈川学習障害教育研究協会理事・学習支援担当)

「境界知能の認知特性と具体的支援」

宮口 幸治 先生 (立命館大学総合心理学部教授)

「多様な子供たちを包摂する教育に向けて」

近藤 修史 先生 (文部科学省特別支援教育課特別支援教育調査官)

15:05~15:55 第 2 部ディスカッション

15:55~16:00

閉会挨拶 上ノ山一寛 ((公社)日本精神神経科診療所協会常任理事)



※お申し込み後、数日中に連絡がない場合は、下記問合せ先にお問い合わせください。
※いただいた個人情報は、個人情報保護法のもと適正に取り扱いいたします。

お問い合わせ先: (公社)日本精神神経科診療所協会事務局 〒151-0053 渋谷区代々木 1-38-2 ミヤビル 7F
TEL: 03-3320-1423 (受付: 平日午前 11 時~午後 5 時) FAX: 050-3156-3116 E-mail: office@japc.or.jp

主催: 公益社団法人日本精神神経科診療所協会 児童青少年問題関連委員会